



19日の運動会には、たくさんのご来場、ご参加をいただき、ありがとうございました。小雨の中での運動会でしたが、そこでの子どもたちの頑張りは、ご覧いただいた通りです。

なお、お仕事等のご都合により、ご来場できなかった方は、本校のブログにも、これまでの子どもたちの様子を書いておりますので、ぜひご覧ください。【本校のブログはこちら→】

今回の『磨光 No.5』では、当日の舞台裏をお知らせします。



無我雨中の運動会の舞台裏

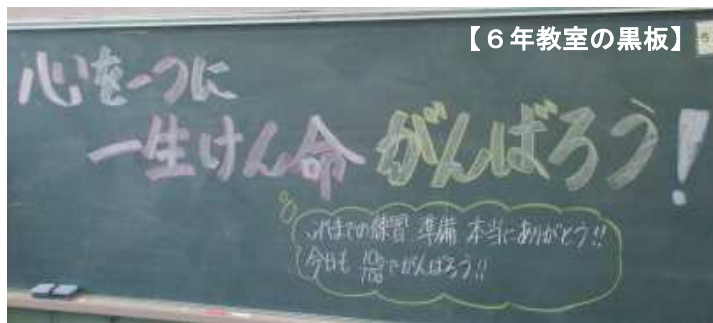
むがうちゅう【無我雨中】雨の中でも我を忘れて熱中すること。(※造語です)

運動会前、職員室まで、大きなかけ声が聞こえてきます。その気合いに導かれて5年生の教室に行ってみると、本番を前に力を出し尽くしてしまうのではないかと心配になるほどの最後の練習が行われていました。

続いて、隣の6年生の教室にうかがうと、すでにやる気は充満され、いざ出陣というところでした。黒板には、昨夜書かれたのであろう、担任の先生から子どもたちへのメッセージが残されていました。



【当日朝、5年生の教室で】



【6年教室の黒板】

「これまでの練習、準備、本当にありがとう!! 今日 $\frac{100}{100}$ でがんばろう!!」

でも、よく見ると、もともとは $\frac{10}{10}$ だったのではないのでしょうか。分母・分子の一の位に「0」が付け足された形跡が見られます。しかも、この担任の先生は以前も子どもたちに「10の力を出し切る」という話をしていました。

(さては、6年生の子どもたちが「0」を付け足したな。)と思うと同時に、「私たちの力は10ではないよ。100だよ。」と誇る子どもの声が聞こえてくるようで、しばし微笑ましく黒板を眺めていました。

もう一つの舞台裏

体協役員と地域の有志の方々が、当日朝、それぞれの地域からテントを運び、「おもいやりテント」を設営してくださいました。おかげで、雨の中でも笑顔の応援をいただくことができました。

また、一般競技や親子綱引きなどの準備・運営補助もしていただきました。笑顔でご協力いただき、競技する人の笑顔と相まって、笑顔二乗の運動会になりました。

「おもいやりテント」で笑顔の応援をつくり、笑顔で競技・運営を支えてくださいました。本当にありがとうございました。



【「おもいやりテント」から応援を受ける子どもたち】



【幼児・園児の「玉入れ」で】